2026 年 11 月 18 日
株式会社 IIJ グローバルソリューションズ
VeriCerts 株式会社

IIJ グローバルと VeriCerts、デジタル広告の発行元と改ざんの有無を検証する「広告トラストゲートウェイ」の実証実験を開始

～ DID/VC を活用し、偽広告対策と AI 時代のデジタルトラスト基盤の実現を目指す ～

株式会社 IIJ グローバルソリューションズ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：井上喜延、以下 IIJ グローバル）と VeriCerts 株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：西村拓生、以下 VeriCerts）は、デジタル広告およびデジタルコンテンツの発行元と改ざんの有無を検証する仕組み「広告トラストゲートウェイ」の実証実験（PoC）を 2026 年 11 月より開始します。

本 PoC では、分散型識別子（DID：Decentralized Identifier）および検証可能な資格情報（VC：Verifiable Credentials）を活用し、広告コンテンツの発行元や改ざんの有無を検証できる仕組みを構築するとともに、AI による広告審査の結果を証明情報として記録・管理します。国内メディア企業の協力のもと、実際の広告運用環境でこれらの仕組みが広告の信頼性向上に有効かを検証し、安心・安全なデジタル広告流通の実現を目指します。

本取り組みは、IIJ グローバルが「IoT トラストサービス™」（※）で培ったデバイス真正性証明の知見と、VeriCerts が持つ DID/VC 技術を組み合わせ、真正性証明の対象を IoT デバイスからデジタルコンテンツへと拡張するものです。両社は将来的に、企業間データ流通における企業の身元・権限の証明や、AI エージェントが本人や組織を代理する際の権限証明などへの展開を視野に、本 PoC で構築する仕組みをデジタルトラスト基盤として発展させていきます。

（※）IoT トラストサービス™：https://www.iijglobal.co.jp/news/2021/press_20211130.html

■背景

近年、生成 AI 技術の急速な普及により、実在する企業や著名人になりすました広告や、改ざんした画像や動画を用いた偽コンテンツが社会問題となっています。フェイクコンテンツや詐欺広告の蔓延は、消費者が安心して広告をクリック／タップできない事態を招き、中長期的にはインターネット広告市場の縮小にもつながりかねない深刻な課題です。2026 年 8 月にはデジタル庁や総務省など 7 府省庁が合同で、主要なプラットフォーム事業者 5 社に対し、広告主の本人確認の徹底や広告の透明性向上などを要請しました。こうした動きをうけ、デジタル広告には、広告の内容だけでなく誰が発行した広告なのか、改ざんされていないか、適切な審査を経て配信されているかを利用者が確認できる仕組みが求められています。

一方、現在の広告流通では、広告主、広告代理店、媒体社、プラットフォーム事業者など複数の事業者が関わるため、発行元や改ざんされていないこと、審査結果を一貫して証明し続けることは容易で

はありません。
こうした課題に対し、IIJ グローバルと VeriCerts は、DID/VC を活用し、これらの情報を客観的に証明できる仕組みとして「広告トラストゲートウェイ」の開発・検証に取り組みます。

■本 PoC の概要

本 PoC では、2026 年 11 月から 2027 年 3 月（予定）まで、広告配信プロセスにおいて以下の機能を検証します。

1. 発行元の証明
   広告主などに DID を付与し、広告素材に VC を紐付けることで、広告の発行元情報を検証可能な形で管理します。
2. 改ざんの検知
   広告素材のハッシュ情報と証明情報を連携し、改ざんの有無を第三者が確認できるようにします。
3. AI 審査結果の証明
   AI による広告審査結果を VC として記録し、審査プロセスや判定結果を追跡可能にします。
4. 監査ログの記録
   広告の発行、審査、配信、検証の各プロセスについて監査可能なログを蓄積し、トレーサビリティを確保します。

■本 PoC のアプローチ

本 PoC は、偽広告をすべて検知・排除するのではなく、本物の広告であることを証明し、利用者自身が確認できるようにするアプローチをとります。DID/VC による証明と AI による広告審査を組み合わせ、どの基準で審査され、どのような結果だったかまで示すことで、これまで外部から確認しにくかった広告審査の透明性を高めます。

■各社の役割

企業	役割
IIJ グローバル	IoT トラストサービス™を活用した広告トラストゲートウェイの基盤の構築・運用、および監査ログの保全
VeriCerts	DID/VC による証明エンジン（VC の発行・検証）の提供、利用者向けに検証結果を表示するブラウザ機能の開発

■今後の展開

両社は本 PoC を通じて、技術的有効性、運用性および事業性を検証し、媒体社や広告主などへの提供を想定したサービス化を検討していきます。また、本 PoC で構築する仕組みを広告以外の領域にも広げ、サプライチェーンなどの企業間データ流通や、AI エージェントによる代理取引などを支えるデジタルトラスト基盤への発展を目指します。本取り組みを通じて、消費者が安心して広告をクリックできるトラストな環境を整備し、デジタル広告業界の中長期的な健全な成長に貢献してまいります。

■PoC 画面サンプル（媒体掲載広告における検証結果表示画面イメージ）



＜企業情報＞

【IIJ グローバルソリューションズについて】

株式会社 IIJ グローバルソリューションズは、AT&T ジャパンの国内ネットワークサービス事業を承継し、 2010 年 9 月に設立されました。ネットワーク・セキュリティ事業を中心に、主に国内大手・中堅企業向けにサイバーストラテジーコンサルティングやサイバーリスク対応プラットフォームを提供するほか、運用アウトソーシング等を手がけています。また、IIJ グループにおける国際事業の担い手として、海外に拠点を持つ日系企業および現地企業のビジネスを IT で支えています。

社　　名：株式会社 IIJ グローバルソリューションズ
本　　社：〒102-0071　東京都千代田区富士見 2-10-2 飯田橋グラン・ブルーム
代 表 者：代表取締役社長　井上 喜延
設　　立：2010 年 9 月
事業内容：国内外におけるクラウド、ネットワークおよび ICT ソリューションの提供

【VeriCerts 株式会社について】

VeriCerts 株式会社は、分散型 ID（DID）および検証可能な資格情報（VC）を中核とする信頼インフラの構築に取り組むテクノロジー企業です。

社　　名：VeriCerts 株式会社
本　　社：〒100-0004　東京都千代田区大手町一丁目 5 番 1 号　大手町ファーストスクエア ウエストタワー1 階　LIFORK 大手町
代 表 者：代表取締役　西村 拓生
設　　立：2025 年 8 月
事業内容：DID/VC、IPFS、AI 技術を組み合わせることで、中央集権的なシステムへの依存から脱却し、個人が真にデータを所有できる未来を実現します

報道関係お問い合わせ先
IIJ グループ 広報 太田、増田
TEL：03-5205-6310　FAX：03-5205-6377
E-mail：press@iij.ad.jp URL：https://www.iij.ad.jp/

VeriCerts 株式会社 ソリューション事業部　阿部
TEL：03-6807-5665　　URL：https://vericerts.co.jp/
E-mail：info@vericerts.co.jp

本 PoC に関するお問い合わせ
株式会社 IIJ グローバルソリューションズ
E-mail：info@iijglobal.co.jp　URL：https://www.iijglobal.co.jp/

VeriCerts 株式会社
E-mail：info@vericerts.co.jp　URL：https://vericerts.co.jp/

※本プレスリリースに記載されている社名、サービス名などは、各社の商標あるいは登録商標です。